

# コードレス草刈機 保証書

形名	CG 18DGA	保証期間	本体：1 年 (付属品は除く)
----	----------	------	--------------------

※お買い上げ日	年	月	日	製造番号	
※お客様	お名前				
	ご住所	〒			
※販売店	住所	〒			
	店名	電話( )			

見本

このページは、見本となっておりますので  
保証書として使用できません。

※印欄に記入のない場合は、領収書またはレシートの添付が必要です。本書と一緒に保管してください。

保証期間内に取扱説明書などの注意書きに従った正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき無料修理いたします。お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。
  - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な分解や修理による故障または損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の衝撃、落下あるいは移動、輸送などによる故障または損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
  - (ニ) 保管の不備およびお手入れの不備による故障または損傷。
  - (ホ) 本書の提示がない場合。
  - (ヘ) 本書に形名、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (ト) 一般使用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
  - (チ) 付属品、別売部品や消耗品類の場合。
- 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ご転居、ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼に出来ない場合には、取扱説明書記載の WEB サイトからお問い合わせください。

- この保証書は本書に明示した期間、条件に基づき無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。  
(This warranty is effective only Japan.)

## 工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南 2 丁目 15 番 1 号 (品川インターシティ A 棟 18 階)  
電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>

# HIKOKI

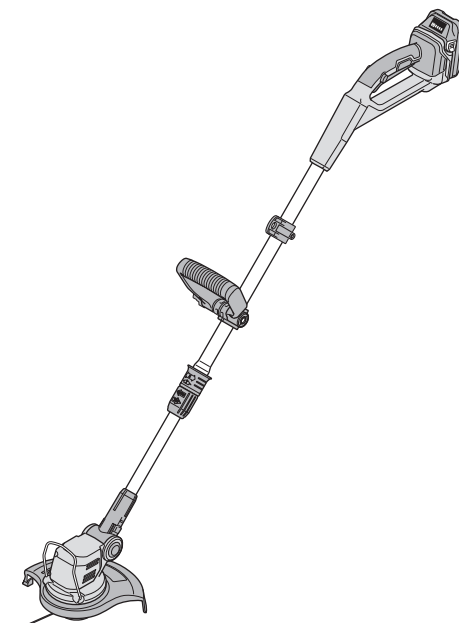
## 取扱説明書

保証書付

## コードレス草刈機

18 V CG 18DGA [ナイロンコード]

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、  
ありがとうございました。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、  
正しく安全にお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に  
大切に保管してご利用ください。



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。  
This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

警告表示について……………	1
シンボルマークについて……………	1
コードレス工具の安全上のご注意…	2
本製品の使用上のご注意……………	5
リチウムイオン電池の使用上のご注意……	9
用途……………	11
各部の名称……………	11
仕様……………	12
標準付属品……………	13
別売部品……………	14

蓄電池の取付け・取りはずし……	14
電池残量表示について……………	14
ご使用前の準備……………	15
草を刈る……………	19
ふち刈りの仕方……………	22
ナイロンコードを交換する……	23

保守・点検・運搬……………	25
故障診断……………	27
ご修理のときは……………	28
保証書……………	裏表紙

## 警告表示について

当該製品に関する安全な使用方法、予見可能な危険の排除、使用時の危険回避などを目的に機体および取扱説明書に下記の表示をしております。

これらの表示以外に関しても十分安全に配慮してご使用ください。

### ⚠ 警告、⚠ 注意、注 の意味について

**⚠ 警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**⚠ 注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

**注** : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**⚠ 注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## シンボルマークについて

シンボルマーク	意 味	シンボルマーク	意 味
	取扱説明書をよく読んで内容を十分理解し、誤った使用で不慮の事故を起こさないように注意してください。		切削物の飛散方向に注意してください。
	保護帽（ヘルメット）、保護メガネ、手袋、安全靴など保護具を着用してください。		ガードを所定の位置に取付けてください。

シンボルマーク	意 味
	草刈機の作業員から 15 m 以内を危険区域とし、この中に作業員以外の人が入らないこと。また、数台同時に作業するときも、この距離は守ってください。

## コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### ⚠ 警告

- ① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。**  
弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- ② 蓄電池の端子間を短絡（ショート）させないでください。**  
釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。
- ③ 蓄電池の内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。**  
発熱・発火・破裂などの恐れがあります。
- ④ 作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
  - 工具本体や蓄電池は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
  - 作業場は十分に明るくしてください。  
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
  - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。
- ⑤ 保護メガネを使用してください。**  
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。  
切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ⑥ 加工する物をしっかりと固定してください。**  
加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。  
手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。  
固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。
- ⑦ 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り（OFF）、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。**
  - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検する場合。
  - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
  - その他、危険が予想される場合。  
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑧ 不意な始動は避けてください。**  
スイッチに指を掛けて運ばないでください。  
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。

## ⚠警告

- ⑨ 指定の付属品や別売部品を使用してください。  
この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている指定の付属品や別売部品を使用してください。事故やけがの原因になります。
- ⑩ 蓄電池を火の中に投入しないでください。  
破裂して、有害物質が出る恐れがあります。

## ⚠注意

- ① 作業場は、いつもきれいに保ってください。  
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② 子供を近づけないでください。
  - ・作業員以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
  - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
  - ・安全の責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使わないでください。
- ③ 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・乾燥した場所で、子供の手が届かない所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
  - ・工具本体や蓄電池を、温度が 50℃ 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。  
蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ 無理して使用しないでください。
  - ・安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
  - ・モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。  
発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ 作業に合ったコードレス工具を使用してください。
  - ・大形のコードレス工具で行う作業には、小形のコードレス工具・別売部品を使用しないでください。けがの原因になります。
  - ・指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ きちんとした服装で作業してください。
  - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。  
回転部に巻き込まれる恐れがあります。
  - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。  
滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。  
回転部に巻き込まれる恐れがあります。

## ⚠注意

- ⑦ 無理な姿勢で作業をしないでください。  
常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。  
転倒して、けがの原因になります。
- ⑧ コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。
  - ・安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
  - ・付属品や先端工具の取付け・取りはずしは、取扱説明書に従ってください。
  - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- ⑨ 調整キーやスパナなどは、スイッチを入れる前に取りはずしてください。  
調整キーやスパナなどの工具類が、取りはずしてあることを確認してください。  
付けたままでは作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑩ 油断しないで十分注意して作業をしてください。
  - ・コードレス工具を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
  - ・常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
  - ・疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑪ 十分な防じん対策や飛散防止対策をしてください。  
特に、人体に有害な成分を加工するときは注意してください。
- ⑫ アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業を含む）で使用しないでください。  
アスベストは、人体に肺がん等の重大な健康被害を発症させる物質です。
- ⑬ 損傷した部品がないか点検してください。
  - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
  - ・破損した保護カバー、その他の部品交換は、取扱説明書の指示に従ってください。  
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
  - ・スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑭ コードレス工具の修理は、専門店に依頼してください。
  - ・サービスマン以外の方は、工具本体や蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
  - ・コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
  - ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - ・修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
  - ・アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業を含む）で使ったコードレス工具の保守・点検・修理は受けられません。



# 本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレス草刈機について、次に述べる注意事項を守ってください。

## ⚠警告

### ① 保護具を着用し、きちんとした服装で作業してください。

保護具を着けないで作業すると、飛散物が体に当たるなどけがの原因になります。

### ② 作業はゆとりを持って行ってください。また、体を冷やさないようにしてください。

### ③ 子供や取扱説明書をよく読んでいない人、または取扱いに不慣れな人には工具を使用させたり、貸したりしないでください。

はじめて使用する人は、販売店や熟練者に操作方法、注意事項をよく教わって十分習得し、取扱説明書をよく読んでから使用してください。

### ④ 作業に入る前に作業手順をよく考え、事故が起きないようにしてください。また、機体各部のねじ、固定部がゆるんでいないことを確認してください。

### ⑤ 夜間や天候不良などの視界が悪いときは使用しないでください。また、雨の中や雨上がりのぬれた場所では使用しないでください。

足元が不安定で、バランスを失い、事故の原因になります。

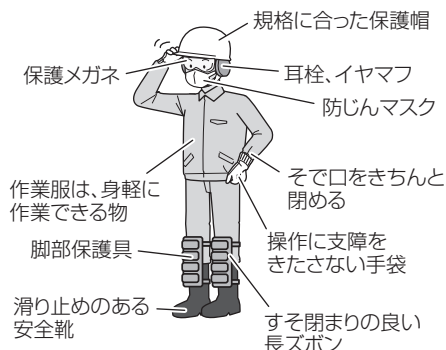
### ⑥ 始動前にナイロンヘッドを点検してください。

- ナイロンヘッドにヒビ・割れ・変形がある物は使用しないでください。
- ナイロンヘッドが確実に取付けられているか確認してください。ナイロンヘッドが割れたり、はずれたりすると事故の原因になります。

### ⑦ ガードを取付けて作業してください。

飛散物により、けがの原因になります。

### ⑧ ループハンドルを取付けて作業してください。また、ガタつきがなく確実に取付けられていることを確認してください。作業中は、ハンドルを両手でしっかり握り、腕力で振り回したりせず正しい姿勢でバランスを取ってください。また、ナイロンヘッドは右から左に掃くように作業してください。作業中にバランスを失い、けがをする恐れがあります。



## ⚠警告

### ⑨ モーターを始動する場合は注意してください。

- 15 m 以内に人や動物を近づけないでください。
- ナイロンヘッドが、地面や草木などに触れていないことを確認してください。また、体(手、足)から十分はなれていることを確認してください。不意な始動は、けがの原因になります。

### ⑩ ロックオフボタンを固定しないでください。

誤ってトリガーを引いたとき、不意に動き思わぬけがの原因になります。

### ⑪ 機体からはなれるときは、蓄電池を取りはずしてください。

### ⑫ 電線、ガス管などが設置してある場所では安全に十分注意してください。

### ⑬ 空き缶、針金、石などの有無を確認し、ある場合は取り除いてから作業してください。また、木の根や岩のある所での作業はしないでください。ナイロンヘッドの損傷や、けがの原因になります。

### ⑭ 回転中のナイロンヘッドに触れないでください。

髪の毛や衣服なども触れないように注意してください。

### ⑮ 次の場合はトリガーをはなし、ナイロンヘッドの動きが止まるのを確認してください。

- 作業場所を移動する場合。
- 作業場所の障害物を取り除いたり、作業で発生したごみ、草、切り粉などを運ぶ場合。
- 機体を体からはずす場合。[肩掛けバンド(別売部品)使用時] ナイロンヘッドが動いたままでは、思わぬ事故が起こります。

### ⑯ 他の人を 15 m 以内に近づけないでください。

また、二人以上で作業する場合も、15 m 以上はなれてください。

- 飛散物が当たるなど、思わぬ事故の原因になります。
- 傾斜地などの足場が悪い場所での作業では、他の作業者に危険がないことを確認してから作業してください。
- 呼び笛を準備するなど、他の作業者との連絡方法をあらかじめ決めておいてください。

### ⑰ ナイロンヘッドやガード部に草などが巻き付いたときは、すぐにトリガーをはなし、蓄電池を工具本体から取りはずし、取り除いてください。

- ナイロンヘッドが停止していない状態で取り除こうとすると、けがの原因になります。
- 草などが巻き付いた状態で無理に作業を続けると、故障の原因になります。

## ⚠ 警告

- ⑱ 使用中、機体が高温になったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちにトリガーをはなして、蓄電池を工具本体から取りはずし、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- ⑲ 誤って機体を落としたり、衝撃が加わったり、破損や亀裂、変形が生じた場合は、使用しないでください。
- ⑳ 運搬や移動時は両手でメインパイプを持ち、ナイロンヘッドを体から遠ざけるようにして運んでください。
- ㉑ 機体の運搬・保管する場合は、蓄電池を取りはずしてください。
- ㉒ 作業時以外は肩掛けバンド（別売部品）を機体からはずしてください。
- ㉓ 機体を車で運搬する場合は、機体が動かないように固定してください。
- ㉔ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
  - 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
  - 作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
  - 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。  
短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。
- ㉕ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に変形が生じた場合は、使用しないでください。  
短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。

## ⚠ 注意

- ① 草刈り作業以外にナイロンヘッドを動かしたり、ナイロンヘッドが水たまりなどの水に触れるような作業、土にナイロンヘッドが入り込むような作業はしないでください。
- ② 本機のナイロンヘッドは脱着できません。市販のナイロンヘッド、金属刃等は使用できません。
- ③ 精密部品を内蔵していますので、落下等の強い衝撃を加えたり、水にぬらしたりしないでください。
- ④ 機体を立てて置かないでください。  
不意に倒れ、思わぬけがや故障の原因になります。
- ⑤ 殺虫剤などの薬品が機体に付いたままにしないでください。  
破損や亀裂が生じる恐れがあります。
- ⑥ 警告ラベルが見えなくなったり、はがれたり、不鮮明になった場合は新しい警告ラベルと取り替えてください。  
警告ラベルはお買い求めの販売店に依頼してください。
- ⑦ 作業に当たって、その地域の規則や取り決めがある場合はそれに従ってください。
- ⑧ スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。
- ⑨ 蓄電池は確実に取付けてください。

### ○ 騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

## ⚠ 警告マークについて



このマークのある操作・手順では、必ず蓄電池を工具本体から取りはずしてください。  
蓄電池を工具本体に装着したまま準備や保守・点検、ナイロンコードの交換などをすると、予期できない作動を招いて事故やけがの原因になります。

# リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記 ①、②、③ の場合、本製品を使用中にモーターが停止することがあります。これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。  
速やかに充電してください。
- ② 過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。  
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。  
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、次に述べる注意事項を守ってください。

## ⚠ 警告

- ① 蓄電池の端子部に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
  - ・使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
  - ・作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
  - ・使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。
- ② 誤って落とすなど、蓄電池の端子部に変形が生じた場合は、使用しないでください。また、外傷、変形の著しい蓄電池は使用しないでください。
- ③ 蓄電池に釘を刺す、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- ④ 蓄電池を指定機器以外の用途に使わないでください。
- ⑤ 蓄電池を電子レンジや高圧容器に入れるなど、過熱・高圧を与えないでください。
- ⑥ 蓄電池が液漏れしたり、異臭を発したりするときは直ちに火気より遠ざけてください。
- ⑦ 強い静電気の発生する場所では使用しないでください。
- ⑧ 蓄電池の使用、充電、保管時に異臭・発熱・変色・変形、その他異常に気が付いたときは、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店に相談してください。

## ⚠ 警告

- ⑨ 蓄電池にアルカリ系の潤滑剤や切削液が付着した場合は、速やかに乾いた布でふき取ってください。  
ケースの破損や劣化の原因になります。

## ⚠ 注意

- ① 蓄電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。  
放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ② 蓄電池が液漏れして液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。  
皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。
- ③ 蓄電池を一般のごみと一緒に捨てないでください。
- ④ 蓄電池は子供の手が届かない所に保管してください。
- ⑤ 蓄電池の仕様表示に従って正しく使用してください。

## 蓄電池はリサイクルへ.....

蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池を廃棄する際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。



### ○ 蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

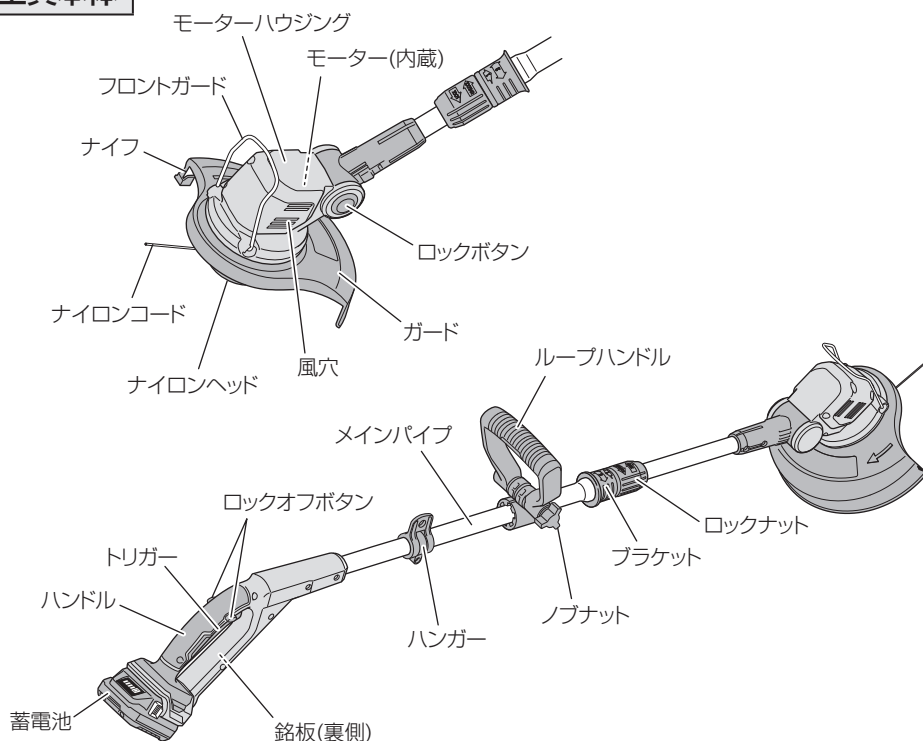
弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証ができません。

## 用 途

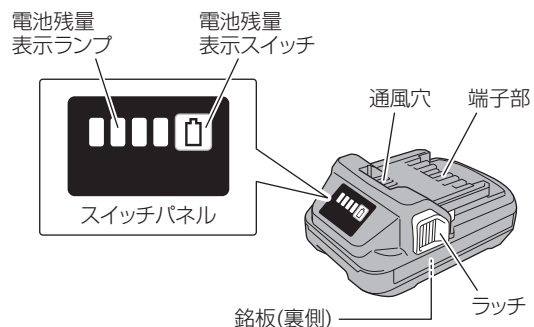
- 草地や芝地での雑草や芝の刈込み

## 各部の名称

### 工具本体



### 蓄電池



## 仕 様

### 1. 工具本体

形 名	CG 18DGA
先 端 工 具	ナイロンヘッド
刈 込 み 径	230 mm
ナ イ ロ ン コ ード	φ 1.6 mm × 5 m
回 転 方 向	上から見て時計方向
回 転 数	8,000 min <sup>-1</sup> { 回 / 分 }
工 具 本 体 寸 法 (全長×全幅×全高)	1,140～1,555 × 223 × 335 mm [BSL 1820M 装着、ガード・先端工具を含む]
質 量	2.2 kg [BSL 1820M 装着、ガードを除く]
連 続 運 転 時 間* [BSL 1820M使用 無負荷時]	55 分
モ ー タ ー	直流モーター
電 池 電 圧	18 V
使 用 可 能 蓄 電 池	リチウムイオン電池 <ul style="list-style-type: none"> <li>● マルチボルトタイプ蓄電池</li> <li>● 18 V (BSL18**シリーズ)</li> </ul>

※ 使用環境、蓄電池の状態などにより異なりますので目安としてください。










### 2. 蓄電池

形 名	BSL 1820M
種 類	円筒密閉形リチウムイオン電池
電 池 電 圧	18 V
容 量	2.0 Ah
冷 却	対応
使 用 可 能 コ ー ド レ ス 製 品	18 V スライド式リチウムイオン電池対応製品
使 用 可 能 充 電 器	スライド式リチウムイオン電池対応充電器 UC 36***、UC 18***シリーズ
残 量 表 示 ラ ン プ	緑色 LED



## 標準付属品

下記の部品が標準付属品として同梱されていますので確認してください。

品 名	仕 様	BG	NN
蓄電池 BSL 1820M		1 個	—
充電器 ●取扱い方法は、充電器の取扱説明書を 確認してください。		1 台	—
電池カバー		1 個	—
ループハンドル (ノブナット・ボルト付)		1 個	
ガード (ナイフ付)		1 個	
フロントガード 〔本体装着〕		1 個	
六角棒スパナ		1 個	
ボックススパナ (17×19 mm)		1 個	
保護メガネ		1 個	
工具袋		1 枚	

## 別売部品 (別売部品は生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。)

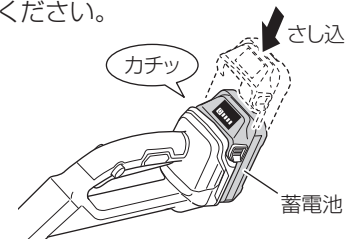
詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

肩掛けバンド 【コードNo.381597】 	ナイロンコード (φ1.6 mm×5 m 3本入り) 【コードNo.0038-1598】 	スプールセット〔草刈用〕 (ナイロンコードφ1.6mm×5m 付属) 【コードNo.0038-1599】 
---	---	---

## 蓄電池の取付け・取りはずし

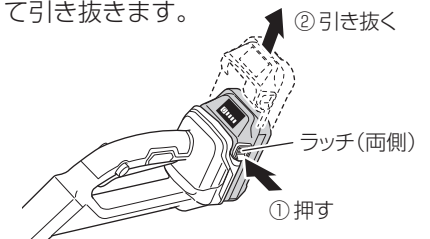
### 取付けるとき

「カチッ」と音がするまで、確実にさし込んでください。



### 取りはずすとき

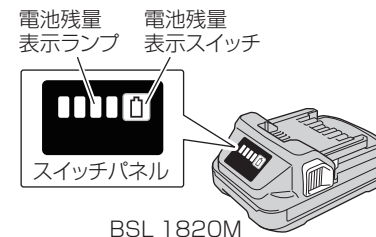
両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。







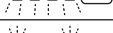


## 電池残量表示について

電池残量表示スイッチを押すとランプが点灯して、電池残量を確認することができます。

電池残量表示は、使用環境、蓄電池の状態などにより異なりますので目安としてください。



ランプの点灯状態	電 池 残 量
	75% 以上
	50% ～ 75% 未満
	25% ～ 50% 未満
	25% 未満
	0%
	高温のため出力停止※1
	故障のため出力停止※2

※1：蓄電池を工具本体より取りはずし、十分に冷ましてください。

※2：蓄電池の故障と考えられますので、お買い求めの販売店に相談してください。

**注** 残量表示機能のある製品側、および充電器側の残量表示と異なる場合があります。



# ご使用前の準備

本製品をお買い求め後、はじめてご使用になるとき、分解して保管していたときは、次のように組み立ててください。



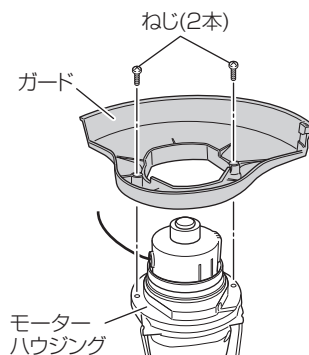
この作業時は必ず蓄電池を取りはずしてください。

## 警告

ガードに取付けられているナイフに触れないでください。

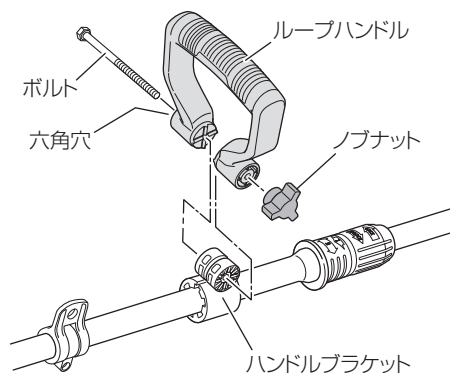
## ●ガードの取付け

ガードを付属のねじ(2本)で、モーターハウジングに確実に取付けてください。



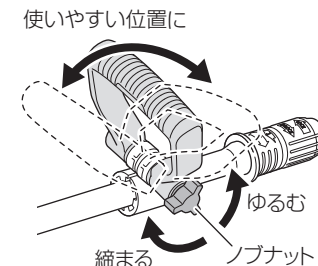
## ●ループハンドルの取付け

- 1 ループハンドルからノブナット、ボルトを取りはずします。
- 2 ループハンドルの六角穴が図の向きになるよう、軽く広げながらハンドルブラケットに取付けます。
- 3 六角穴側からボルトをさし込み、先端にノブナットを取付けます。



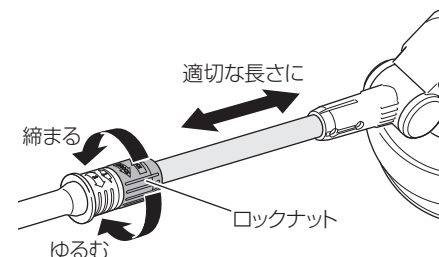
## ●ループハンドルの位置・角度調整

- 1 ループハンドルが軽く回転する程度にノブナットをゆるめます。
- 2 ループハンドルを使いやすい角度に調整します。  
前後に少し回転させ、ハンドルが止まる位置に調整してください。
- 3 ループハンドルを前後に動かし、使いやすい位置に調整します。
- 4 ループハンドルが動いたり、ガタつきがないようノブナットをしっかり締付けます。



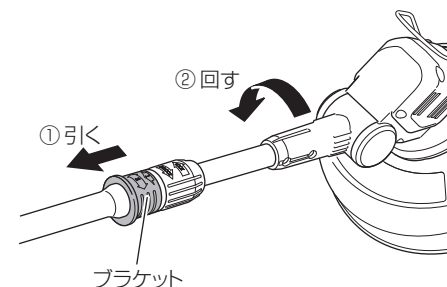
## ●メインパイプの長さ調整

- 1 ロックナットを"UN LOCK"の方向に回してゆるめます。
- 2 メインパイプの先端側を、適切な長さに調整します。
- 3 ロックナットを"LOCK"の方向に回して固定します。



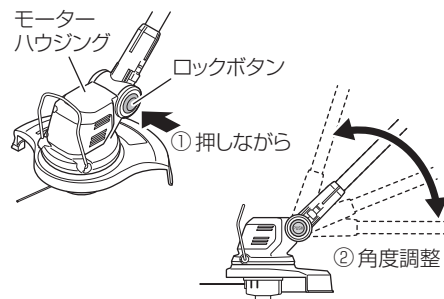
## ●メインパイプの角度調整

- 1 ブラケットをハンドル側に引きます。
- 2 メインパイプ先端側を回し、角度(0度、90度、180度)を調整します。  
回転方向は1方向のみです。
- 3 ブラケットをはなすと、元の位置に戻り固定されます。  
メインパイプ先端側と後端側を持ち、軽く回して固定されていることを確認してください。



## ●モーターハウジングの角度調整

- 1 ロックボタンを押しながら、モーターハウジングを回転させ調整します。
- 2 ロックボタンから指をはなすと、角度が固定されます。  
角度は図のように、4段階に調整できます。



## ●スイッチについて

### ⚠警告

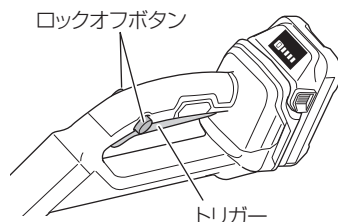
ロックオフボタンやトリガーを、テープなどで固定しないでください。  
不意に始動して、けがの原因になります。

#### 始動時

ロックオフボタンを押しながらトリガーを引くと、ナイロンヘッドが回転します。  
ロックオフボタンは左右どちらからでも押せます。

#### 停止時

トリガーから指をはなすと停止します。



## ●肩掛けバンド (別売部品) の取付けと使い方

### ⚠警告

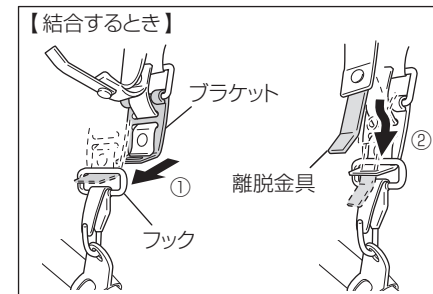
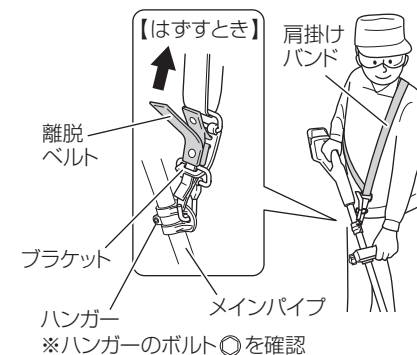
危険を感じたときは直ちにモーターを停止し、肩掛けバンドの離脱ベルトを引いて、機体を体からはなしてください。

### ⚠注意

- 離脱時は他方の手で機体のメインパイプを持ちながら、離脱ベルトを引いてください。  
機体を支えないで離脱ベルトを引くと、機体が足の上に落ち危険です。
- 肩掛けバンド装着前に、肩掛けバンドに切れ・ほつれ・損傷等がないことを確認し、正しく使用してください。
- 肩掛けバンド装着前に、フックやハンガーに変形・損傷がないことを確認してください。  
損傷がある場合は、新品と交換してください。
- 肩掛けバンド装着後に機体を押し下げ、フックが容易にはずれたり、肩掛けバンドがゆるんだりしないことを確認のうえ使用してください。
- 作業前に離脱機能に異常がないことを確かめてください。

**注** ハンガーのボルトがしっかりと締付  
けてあることを確認してください。

- 1 肩掛けバンドは右図のように肩に掛け、ハンガーに引っ掛けます。
- 2 肩掛けバンドは使いやすい長さに調節してください。
- 3 肩掛けバンドから機体をはずすときは、片手でメインパイプを持ちながら、離脱ベルトを右図のように上に引き、ブラケットからはずします。
- 4 結合するときは、フックにブラケットをさし込み、離脱金具をフックの上からブラケットの長穴にさし込みます。
- 5 軽く肩掛けバンドを引いて、確実に取付けられていることを確認してください。



## 警告

- ガードを取付けて作業してください。飛散物により、けがの原因になります。
- 常に足元をしっかりさせ、スリップなどで体のバランスを失わないように使用してください。
- 急傾斜地では使わないでください。あまり急でない傾斜地で使用する場合は、等高線方向に刈り進んでください。
- ナイロンヘッドが足元に近づくような機体操作はしないでください。
- 作業中ナイロンヘッドをひざより高く持ち上げないでください。
- ナイロンヘッドが石、木の株、その他の障害物に当たる恐れのある場所では使わないでください。
- 他の人を 15 m 以内に近づけないでください。
- 蓄電池を取付けたまま放置しないでください。

## 1 作業場所を整備する

- ナイロンコードが石や空き缶などの障害物に接触すると、思い掛けない方向に飛ばされることがあります。
- 取り除くことのできない物は、あらかじめ目印を付けてください。



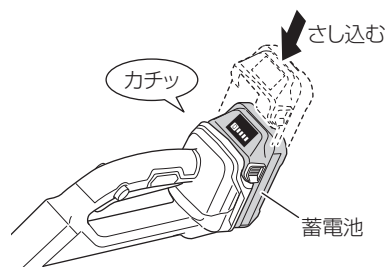
## 注意

- ロックオフボタンやトリガーを、テープなどで固定しないでください。不意に始動して、けがの原因になります。
- ナイロンヘッドを地面より浮かせて使用してください。モーターに大きな負荷がかかり、故障の原因になります。

- 注**
- 草が密集している場所では、ナイロンコードを無理に押し付けしないでください。
  - 作業中、風穴が切りくずでふさがらないようにしてください。モーターに大きな負荷がかかり故障の原因になります。

## 2 蓄電池を取付ける

「カチッ」と音がするまで、確実にさし込んでください。



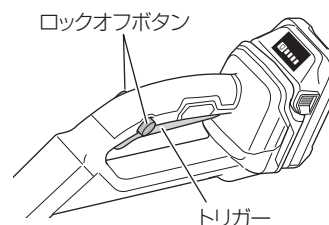
## 3 草刈機を保持する

ハンドルとループハンドルを両手でしっかりと保持します。



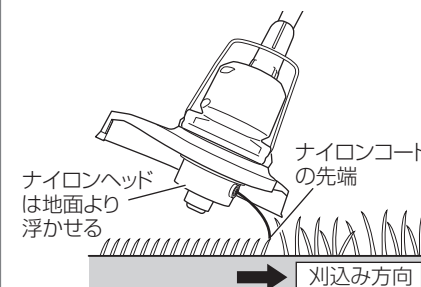
## 4 スイッチを入れる

ロックオフボタンを押しながら、トリガーを引いてスイッチを入れます。トリガーをはなすと、スイッチが切れます。



## 5 刈込み

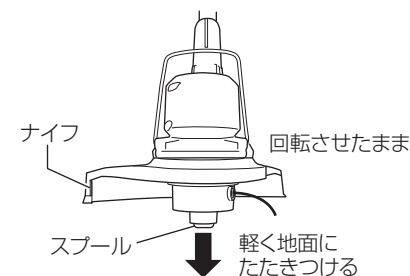
ハンドルとループハンドルを両手でしっかりと握り、機体を少し傾けて、ナイロンコードの先端を草に当てて矢印の方向に刈込みます。



## 6 ナイロンコードを送り出す

作業中、ナイロンコードが短くなったときは、ナイロンヘッドを回転させたままスプールを軽く地面に当ててたたくとナイロンコードが出てきます。

このとき、ナイロンコードが地面に当たらないように、スプールを地面に垂直に当ててください。

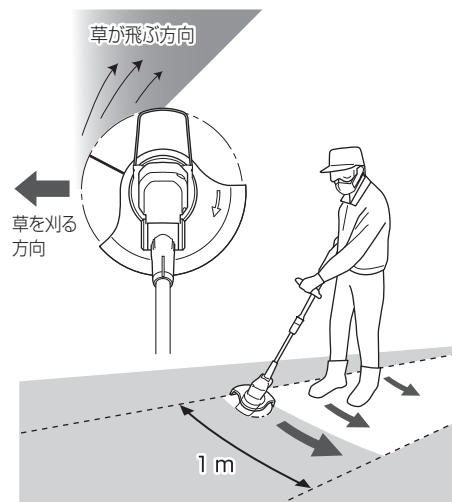


- 注** ナイロンコードを出しすぎた場合はナイフに当たって切れます。

## ●草刈りのコツ

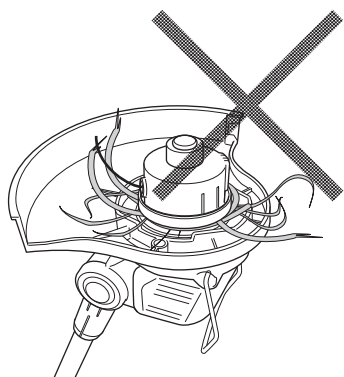
### 右 から左に振るように作業

- 草刈機を右から左に振りながら刈ると、切りくずが体から遠ざかる方向に飛びますので、服の汚れが少なくなります。刈幅は1 m くらいが適切です。
- 草をコードの先端部で刈ります。コードの長さ分一度に刈ろうとすると、回転速度が落ち、切りにくくなります。また、回転速度が落ちるような負荷の大きな作業を続けると、モーターが故障する原因になります。一旦、草からナイロンコードをはなし、トリガーを引いて、回転速度を上げてから、刈込量を少なくして刈込みしてください。



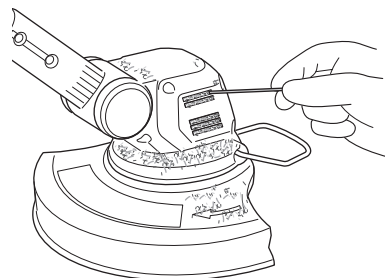
### 草が巻き付いたら

作業中に草などが巻き付いたときは、すぐにスイッチを切り、取り除いてください。草などが巻き付いた状態で無理に作業を続けると、モーターが故障する原因になります。



### 風穴が切りくずで詰まったら

作業中に風穴が草で詰まったときは、細い棒などできれいに取り除いてください。詰まったまま作業を続けると、モーターが故障する原因になります。

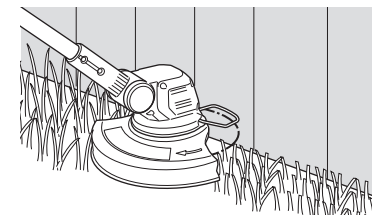
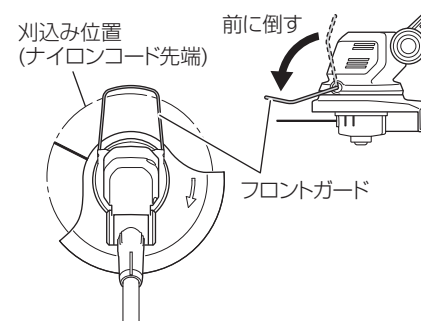


## ●フロントガードについて

草刈りのときフロントガードを使用することで、壁等へのナイロンコードによる傷を防ぐことができます。



### セットする



## ふち刈りの仕方

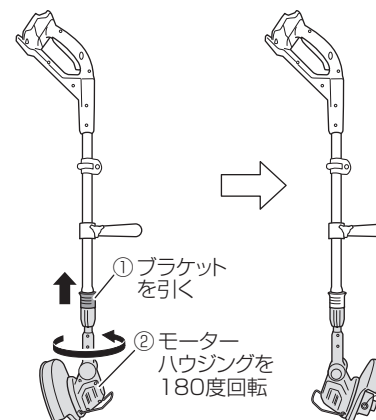
ふち刈りをする場合には、メインパイプとモーターハウジングの角度を使いやすい角度に調整して使用します。

1

### モーターハウジングの向きを変える



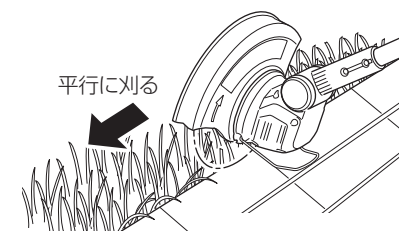
P.15「ご使用前の準備」を参照してください。



2

### ふち刈りをする

縁石のふちと平行に動かして刈ります。



**注** 作業する前に、モーターハウジングが固定されていることを確認してください。



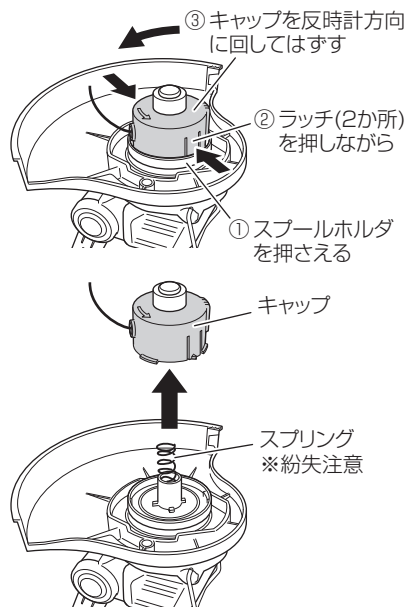
## 🔧 ナイロンコードを交換する

### ⚠️ 注意

- キャップのスプールホルダへの取付けは、確実に行ってください。
- ガードに取付けられているナイフに触れないでください。
- ナイロンコードは、指定の別売部品を使用してください。

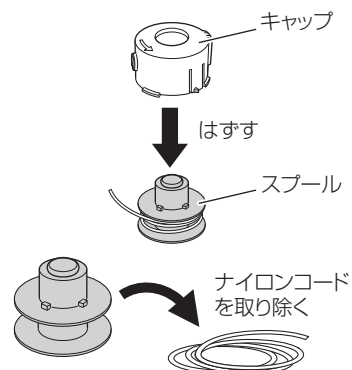
### 1 キャップをはずす

- ① スプールホルダを回らないようにしっかり押さえます。
  - ② キャップにある2か所のラッチを押しながら、③ キャップを反時計方向に回してはずします。
- このとき、スプールホルダのスプリングを紛失しないように注意してください。



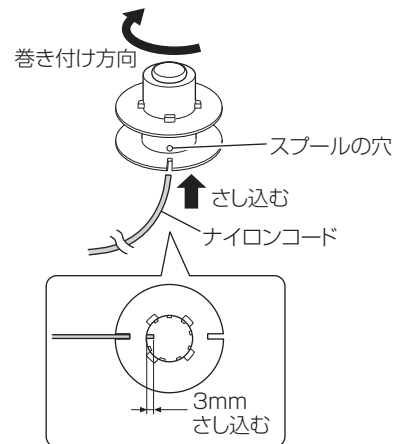
### 2 スプールをはずす

キャップからスプールをはずし、残ったナイロンコードを取り除きます。



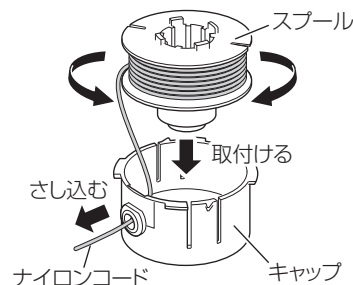
### 3 ナイロンコードをスプールに巻き付ける

スピールの内側の穴にナイロンコードの端部を、約 3 mm さし込みます。ナイロンコードを図の方向にたるみがでないよう、巻き残しが 10 cm 程になるまで巻き付けます。



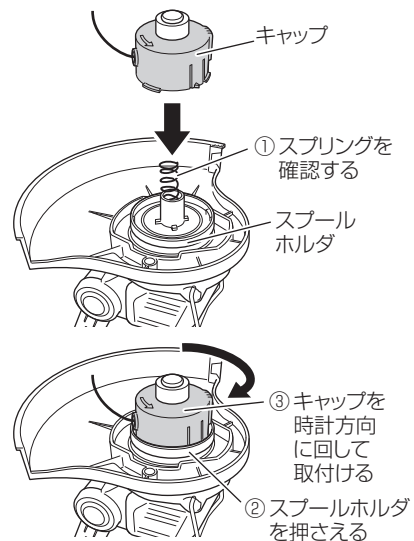
### 4 スプールを取付ける

ナイロンコードをキャップの穴にさし込み、キャップにスプールを取付けます。スプールを左右に回しながらさし込むと、取付けやすくなります。



### 5 キャップを取付ける

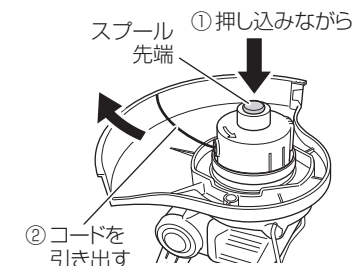
- ① スプリングがスプールホルダに付いていることを確認します。
- ② スプールホルダを回らないようにしっかり押さえます。
- ③ キャップを軽く押し付けながら、時計方向に回し、カチッと止まるまで回して固定します。



### 6 ナイロンコードの送り出しを確認する

- ① スプール先端を押し込みながらナイロンコードを引っ張り、② コードが引き出せることを確認します。

次にスプール先端を押さずにナイロンコードを引っ張り、コードが出てこないことを確認してください。



## 保守・点検・運搬

### ●機体の点検



各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。  
ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。  
異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

### ●ナイロンヘッドの点検



ナイロンヘッドにヒビ・割れ・変形などがないか点検してください。  
異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

### ●モーターの取扱いについて



モーター（内蔵）（P.11「各部の名称」参照）に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

### ●端子部の点検



工具本体や蓄電池の端子部に切りくず、ほこりがたまっていないか点検してください。  
作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

### ●清掃する



機体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。  
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

### ●運搬・移動・保管方法



損傷箇所がある場合は修理してから保管してください。  
運搬や移動時は両手でメインパイプを持ち、ナイロンヘッドを体から遠ざけるようにして運んでください。

下記のような場所は避け、温度が50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

- お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
- 軒先など雨が降りかかる場所、湿気がある場所
- 温度が急変する場所、直射日光が当たる場所
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質が置いてある場所

### ●リチウムイオン電池の輸送について

リチウムイオン電池を輸送する場合、次の点に注意してください。

#### ⚠警告

輸送会社にリチウムイオン電池を含む荷物であること、および電力量を伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。

- 電力量が100 Whを超えるリチウムイオン電池の場合は、輸送貨物の分類上、危険物扱いとなり、特別な申請等が必要になります。
- 海外へ輸送する場合、国際法令および輸送先国の規制に従う必要があります。

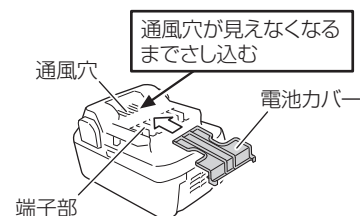


### ●リチウムイオン電池の保管について

#### ⚠警告

リチウムイオン電池の端子部に導電性のある異物が入り込むと、短絡（ショート）して発熱・発煙・発火する恐れがありますので、保管するときは、以下の内容を守ってください。

- 収納ケースに導電性のある切りくずや釘、針金や銅線などの線材を入れないでください。
- 短絡（ショート）するのを防ぐため、蓄電池は工具本体にさし込むか、電池カバーを取付けて保管してください。



**注** リチウムイオン電池を保管するときは、半分程度の容量で保管してください。  
蓄電池の残量が少ない状態で長期間（3か月以上）保管すると蓄電池が劣化し、使用時間が著しく短くなる、または充電できなくなる恐れがあります。  
充電と使用を繰り返しても使用時間が極端に短い場合は、蓄電池の寿命とご判断いただき、新しい蓄電池をお買い求めください。

## 故障診断

「故障診断」で対応できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。  
また、蓄電池が原因の場合もありますので、充電器と蓄電池を組でご持参ください。

状 況	原 因	対 策
動かない	電池残量がない	蓄電池を充電してください。
	蓄電池のさし込みが確実でない	蓄電池を引き抜いて、工具本体の電池挿入口に異物が混入しているときは、取り除いてください。 蓄電池の端子部に汚れや水等が付着しているときは、綿棒などで汚れをふき取ってください。 蓄電池は「カチッ」と音がするまで確実にさし込んでください。
	蓄電池が過熱状態になっている	蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。
	ロックオフボタンを押しながらトリガーを引いていない	本機は、誤操作による事故を防ぐため、ロックオフボタンを押しながらトリガーを引かないとモーターが回転しない構造となっています。 ハンドルを握り、ロックオフボタンを押しながらトリガーを引いてください。
	大量の草を刈込んで、ガードとナイロンヘッドに巻き付き、過負荷状態になっている	工具本体および蓄電池を保護するため、過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。 蓄電池を取りはずし、過負荷の原因を取り除いてください。再びご使用になれます。
動いてもすぐ止まる	蓄電池の残量が少ない	蓄電池を充電してください。
	蓄電池が過熱状態になっている	蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。
	過負荷状態で作業をしている	切込み量を少なくするなど、過負荷の原因を取り除いてください。
振動が大きい	ナイロンヘッドが正しく取付けられていない	ナイロンヘッドを正しく取付けてください。
	ナイロンヘッドにヒビ・割れ、変形などがある	お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
	ループハンドルがメインパイプにしっかりと固定されていない	確実に固定してください。
	ガードがモーターハウジングにしっかりと固定されていない	確実に固定してください。

## ご修理のときは

お買い求めの販売店、またはホームセンターにお申し付けください。  
なお、修理を依頼する販売店やホームセンターがお近くにはない場合は、  
弊社 WEB サイトから修理受付けを行っていますのでアクセスしてください。




<https://www.hikoki-powertools.jp/contact/repair/>

### お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておくと、修理を依頼されるとき便利です。

### お客様相談センター

●フリーダイヤル (9:00 ~ 18:00)

 **0120-20-8822** ※ 携帯電話、IP 電話からでもご利用いただけます。

メ モ

メ モ